



グローバルファンドの保健システム強化への支援 ～新型コロナに対応し将来のパンデミックに備える～

2021年4月7日
グローバルファンド日本委員会 第32回議員タスクフォース会合

世界エイズ・結核・マラリア対策基金（グローバルファンド）
事務局長 ピーター・サンズ

本日のアジェンダ

各国のコロナ対応への支援

グローバルファンドの保健システム支援
(健康のための強靭で持続可能なシステム)

グローバルファンドの調達プラットフォーム

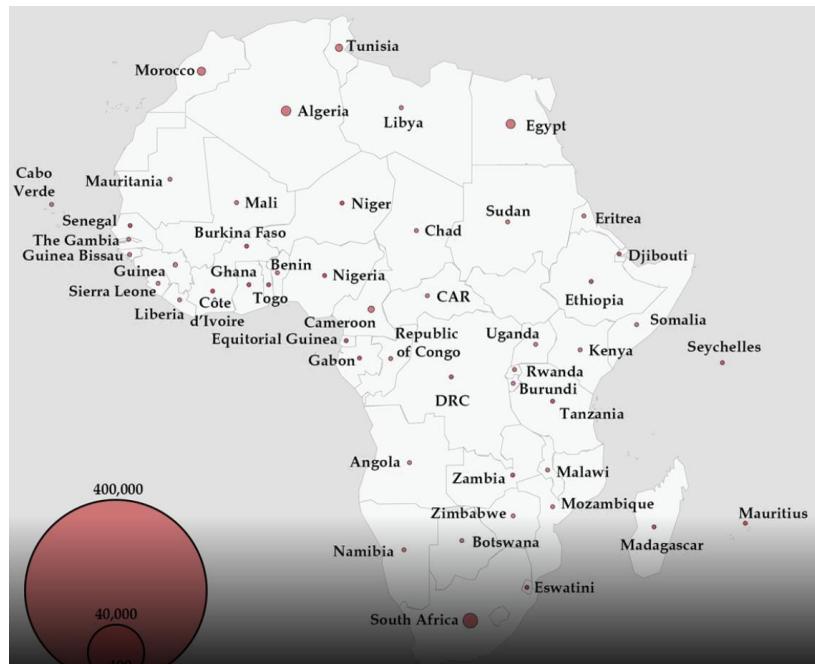
ACTアクセラレーターにおけるグローバルファンドの役割



アフリカにおける新型コロナウイルス拡大の状況

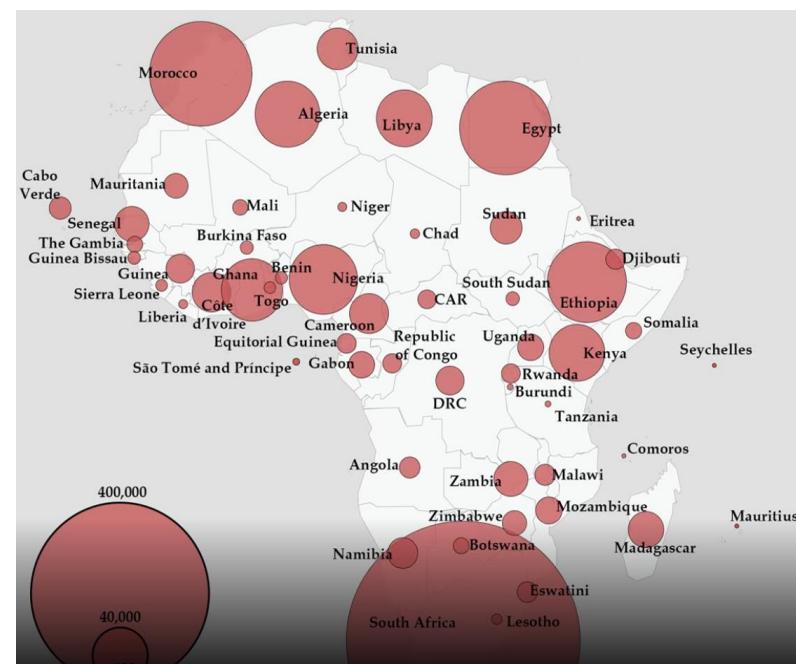
2020年4月4日

感染者数: 8,602



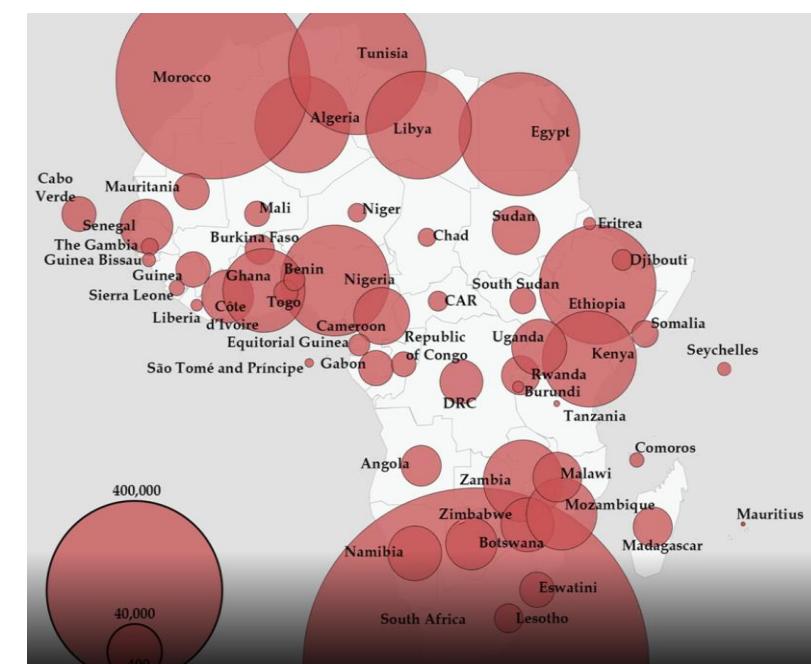
2020年10月3日

感染者数: 1,506,877



2021年3月13日

感染者数: 4,027,046



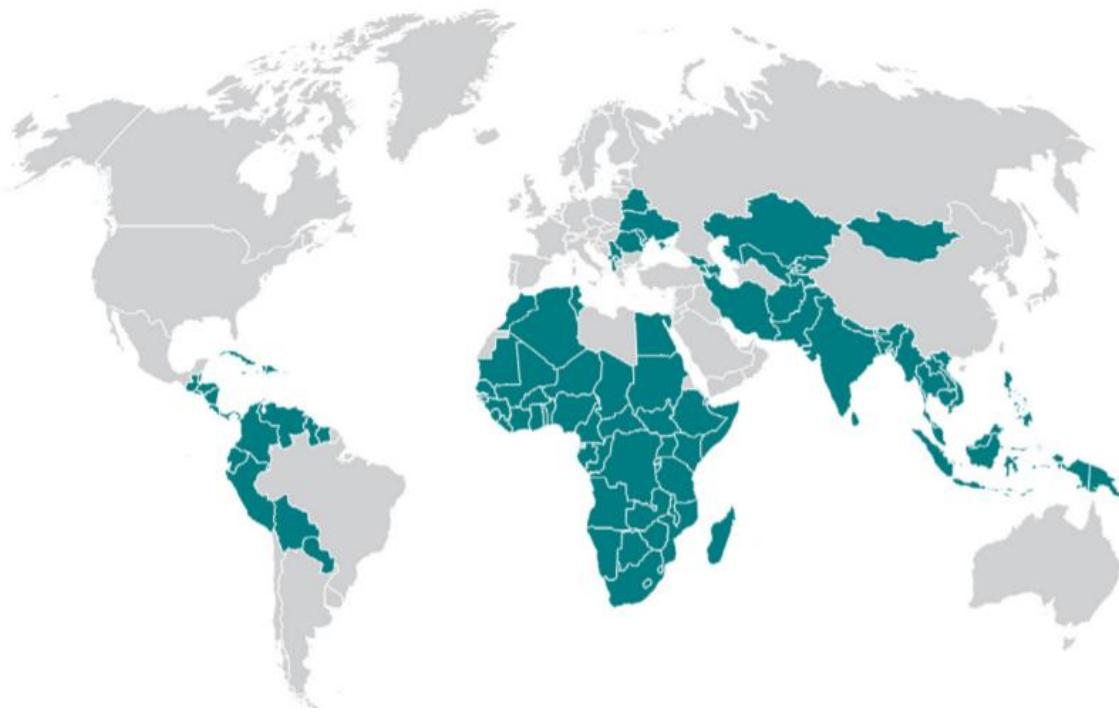
Source: <https://africacenter.org/spotlight/coronavirus-spreads-through-africa/>

グローバルファンドの新型コロナウイルス感染症対応

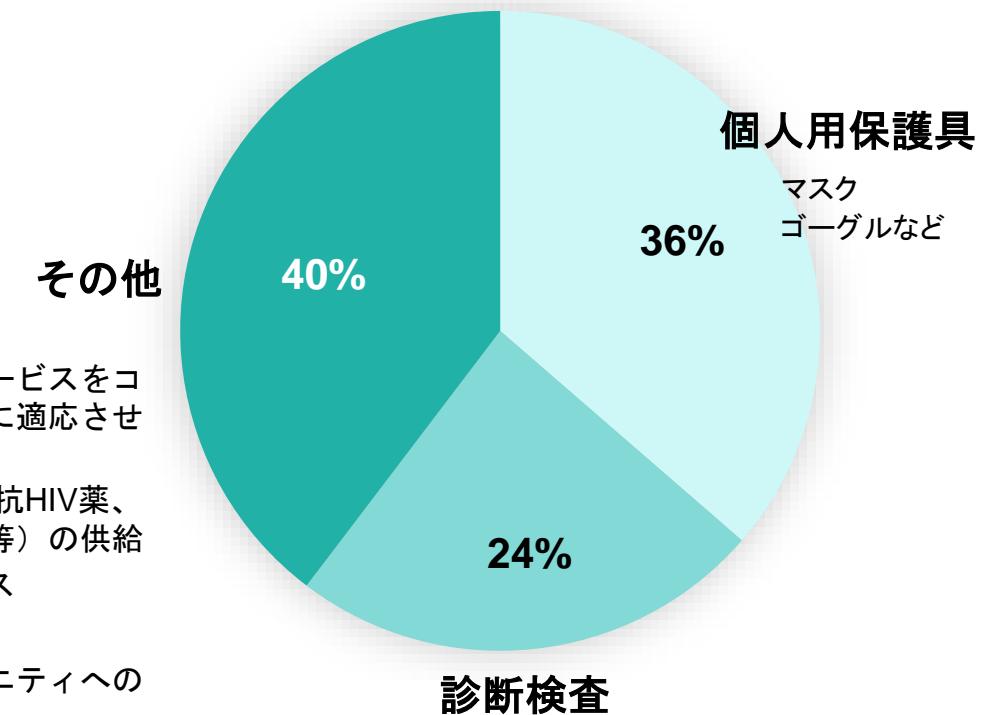
新型コロナの感染拡大の初期から迅速に対応

これまでに106の国と14の広域プログラムに約9.8億ドル

(約1080億円*) を承認



コロナ対応メカニズムの資金の使途（優先分野別）



*1USD=109.67円（2021年3月30日為替レート）で算出

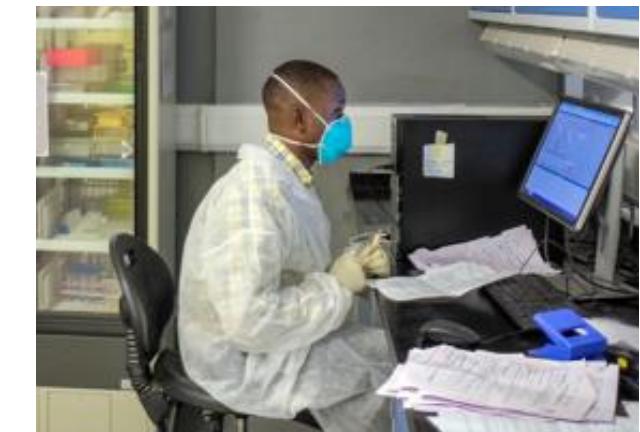
2021年3月12日データ

ウガンダにおける新型コロナの検査 保健システムとコミュニティ対応力の強化を通じて検査を拡大

- 既存の三大感染症対策に加え、コロナ追加支援：6200万ドル
- 長年にわたり三大感染症対策で強化してきた保健システムとコミュニティの対応力が、ウガンダのコロナ対策の基盤となった。
 - ・ 検査ラボのネットワーク、サーベイランス体制が確立していること、研修を受けた疫学専門官が全国に配置されていることなど。
 - ・ 具体例では、検体の移送システム、結核の診断機器、情報管理システムなどはコロナ対策にもすぐに活用



- ウガンダ保健省は、国内の検査数を上げるため、ラボでの検査サービスを分権化。



グローバルファンドの保健システム強化支援は国際機関の中では最大額

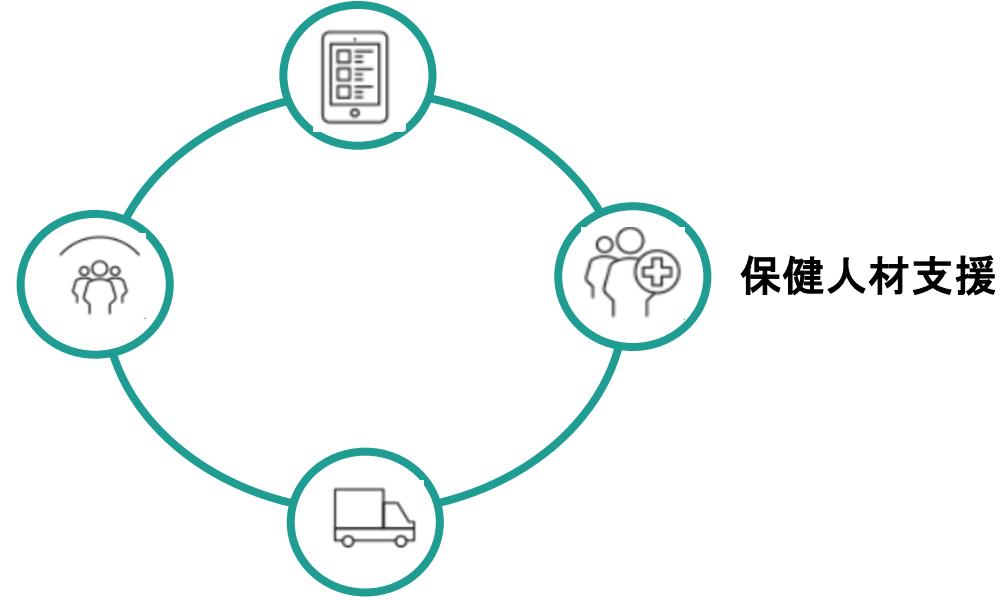
“健康のための強靭で持続可能なシステム”(Resilient and Sustainable Systems for Health: RSSH)に対し、年間投資額の25%を支援。

グローバルファンドの使命を果たすには、強靭な保健システムが重要と認識。

グローバルファンドの支援は、強靭で持続可能な保健システムの構築に貢献するとともに、様々な分野で各国を支援。

コミュニティ
レベルの対応力
&
コミュニティ・
システムの構築

データシステムの強化と
データの活用



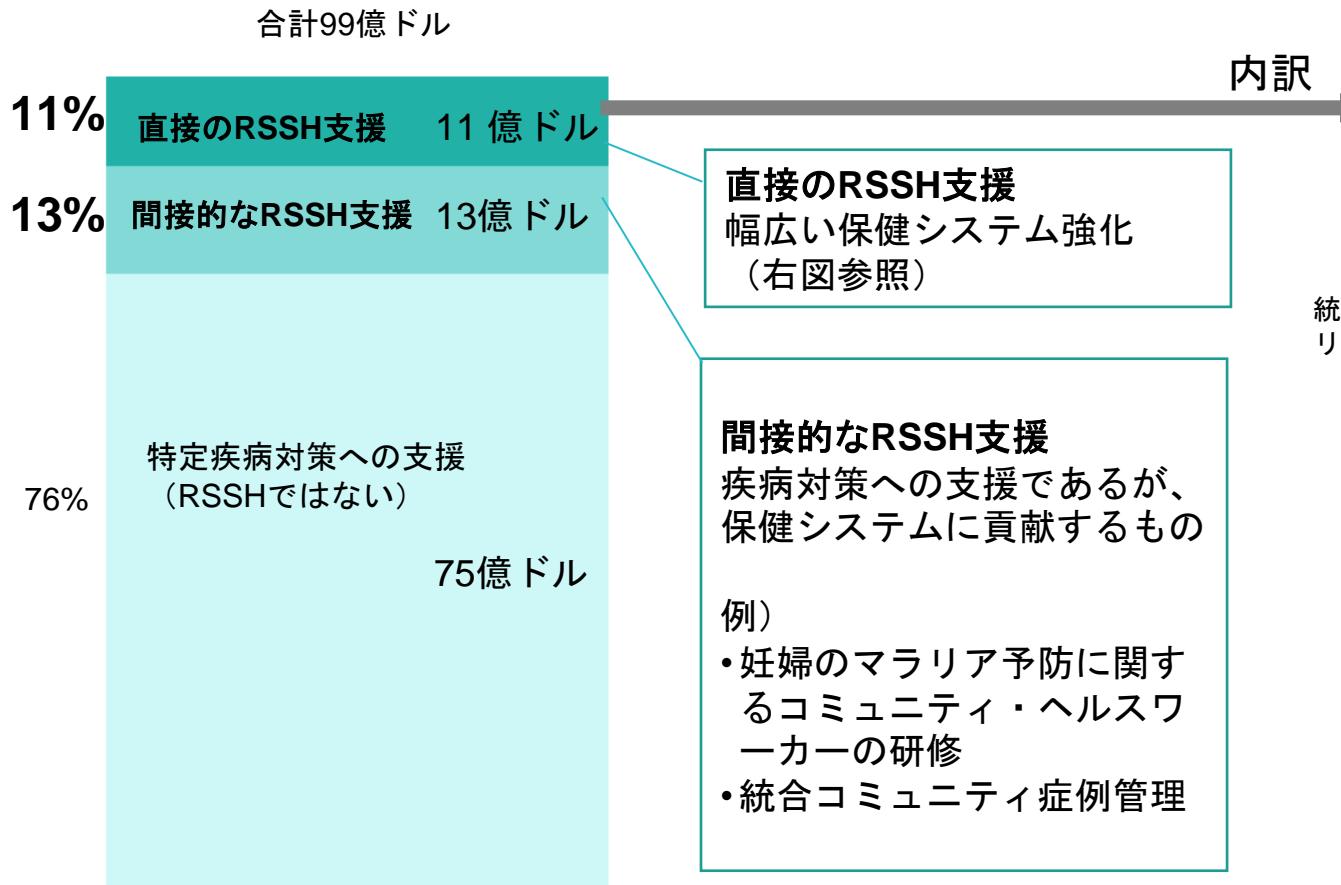
調達と供給網の改善

保健人材支援

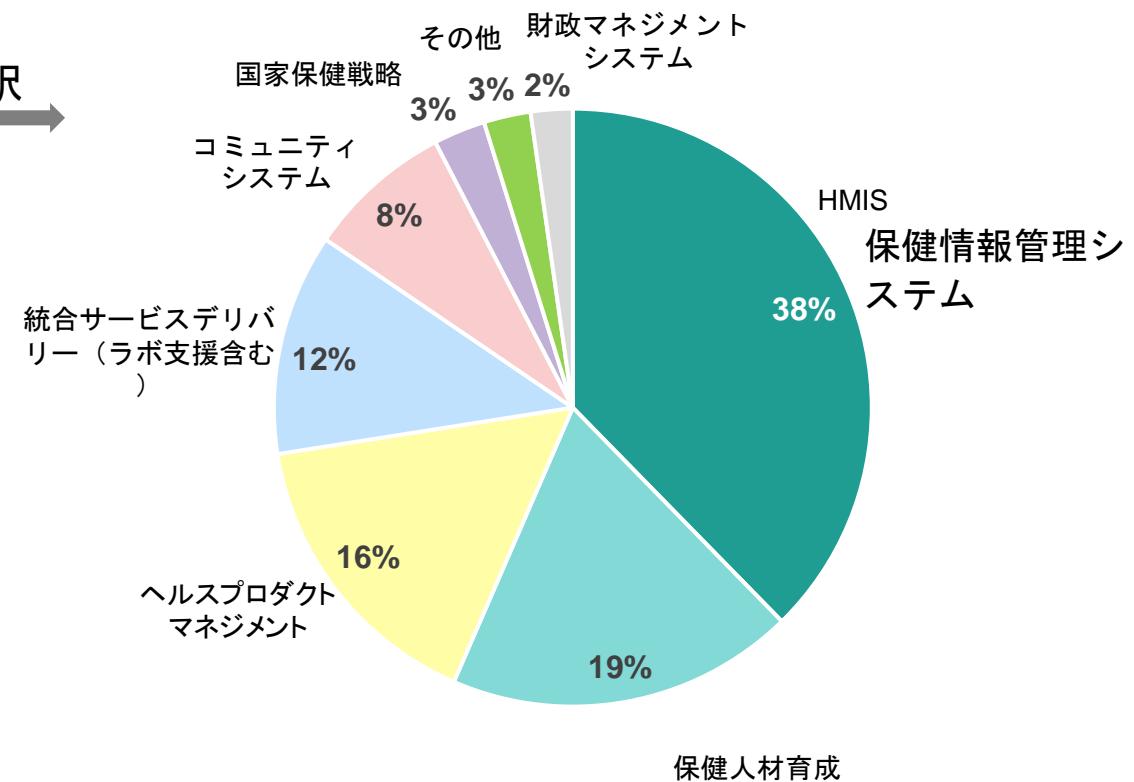
「健康のための強靭で持続可能なシステム」（RSSH）への支援

(契約締結済み2020年～2022年資金供与案件における実績 2021年1月現在)

総支援額の24%は保健システム（RSSH）への投資



“直接のRSSH支援”的内訳



コミュニティ・システムの強化により保健サービスへのアクセスが拡大



© Amref Health Africa / Kennedy Musyoka



© The Global Fund / Atul Loke



UNITE TO FIGHT

© The Global Fund / Frants Combrink



© The Global Fund / NOOR / Robin Hammond

世界の公衆衛生の市場における主要プレーヤー

- グローバルファンドの支援のうち毎年20億ドル（約2200億円）が医薬品及び医療製品の調達に使用
- 各国は、以下3つの方法で調達可能
 - ・ グローバルファンドの共同調達メカニズム（毎年10億ドル）
 - ・ 低・中所得国自身の調達メカニズム
 - ・ その他の調達機関を通じて調達 —抗結核薬ファシリティ（GFF）やUNOPS等—

共同調達メカニズム



大量の需要をまとめ
購買力を最大化

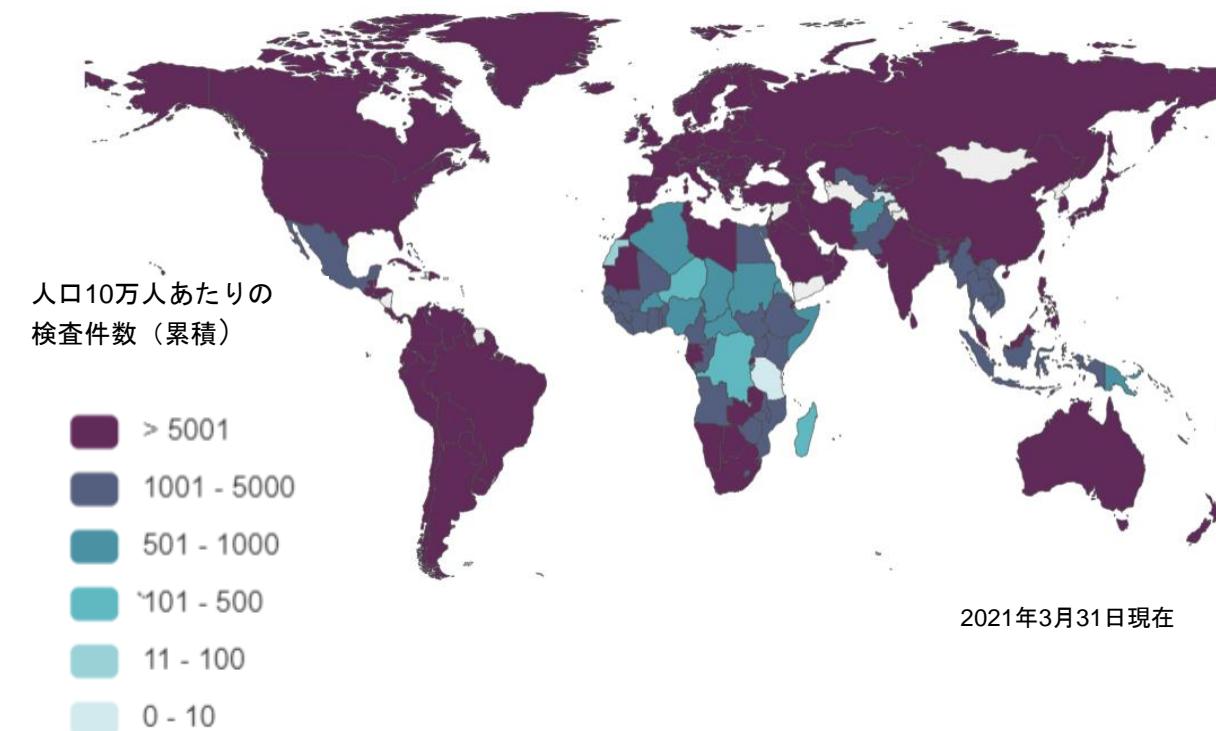


グローバルファンドの革新的オンライン
購入プラットフォームにより、交渉すみ
の価格、医薬品や医療製品等の重要情報
の入手が可能



アフリカ向け新型コロナ検査の供給の半数以上を担う

アフリカはコロナの検査実施が大幅に遅れている

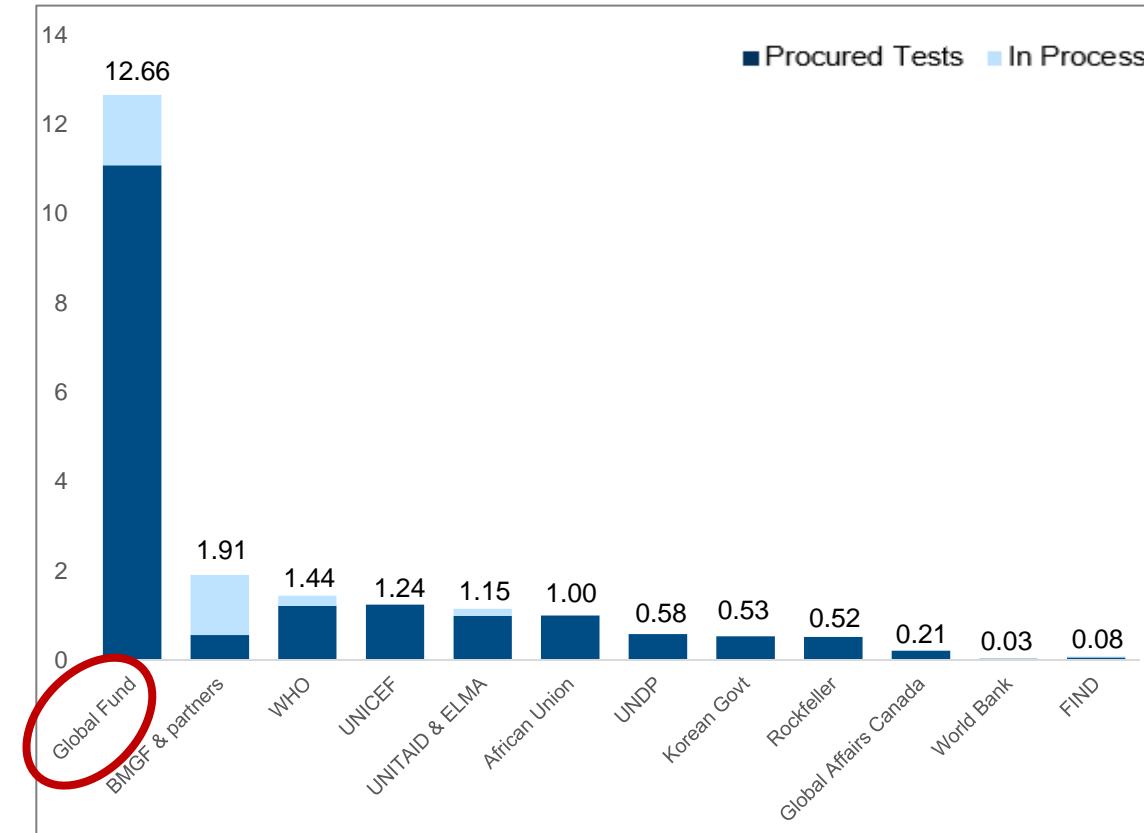


Source: <https://www.finiddx.org/covid-19/test-tracker/>

グローバルファンドは、アフリカ向けに調達された
2135万キットの抗原検査のうち59%を供給

(単位：百万)

As of Mar 15, 2021



Sources: Diagnostics Consortium for COVID-19 & Partners of Africa Union's Partnership to Accelerate COVID-19 Testing (PACT)

グローバルファンドはACTアクセラレーターの創設メンバー

診断部門と保健システムで主管組織、治療部門で調達・展開のリード組織を務める。

ACT-A運営協議会

共同議長:



ホスト



診断部門



Workstream leads:

- 検査、デジタルツールの研究開発
- 市場準備
- 供給: WHO、グローバルファンド
- 各国の備え
- データ根拠とモデリング
- 戦略的な民間セクターの関与
- アドボカシー、コミュニティの関与: GFAN

治療薬部門



Workstream leads :

- 迅速評価: Unitaid
- 調達と現地展開: グローバルファンド、WHO

ACT-A 執行事務局

ワクチン部門



Workstream leads :

- 開発と製造: CEPI
- 政策と配分: WHO
- 調達と大規模供給: Gavi

プリンシパル・グループ

各部門主管組織



BILL & MELINDA GATES foundation

経済団体等

保健システム・コネクター



WORLD BANK GROUP



Workstream leads :

- 保健財政: 世界銀行、WHO
- コミュニティ主導対応: グローバルファンド、UNICEF
- 統合データマネジメント: WHO
- 最前線で活動するヘルスワーカーの保護: グローバルファンド、UNICEF
- 民間セクター: 世界銀行
- 診療: WHO、グローバルファンド
- サプライチェーン: Gavi, UNICEF、グローバルファンド

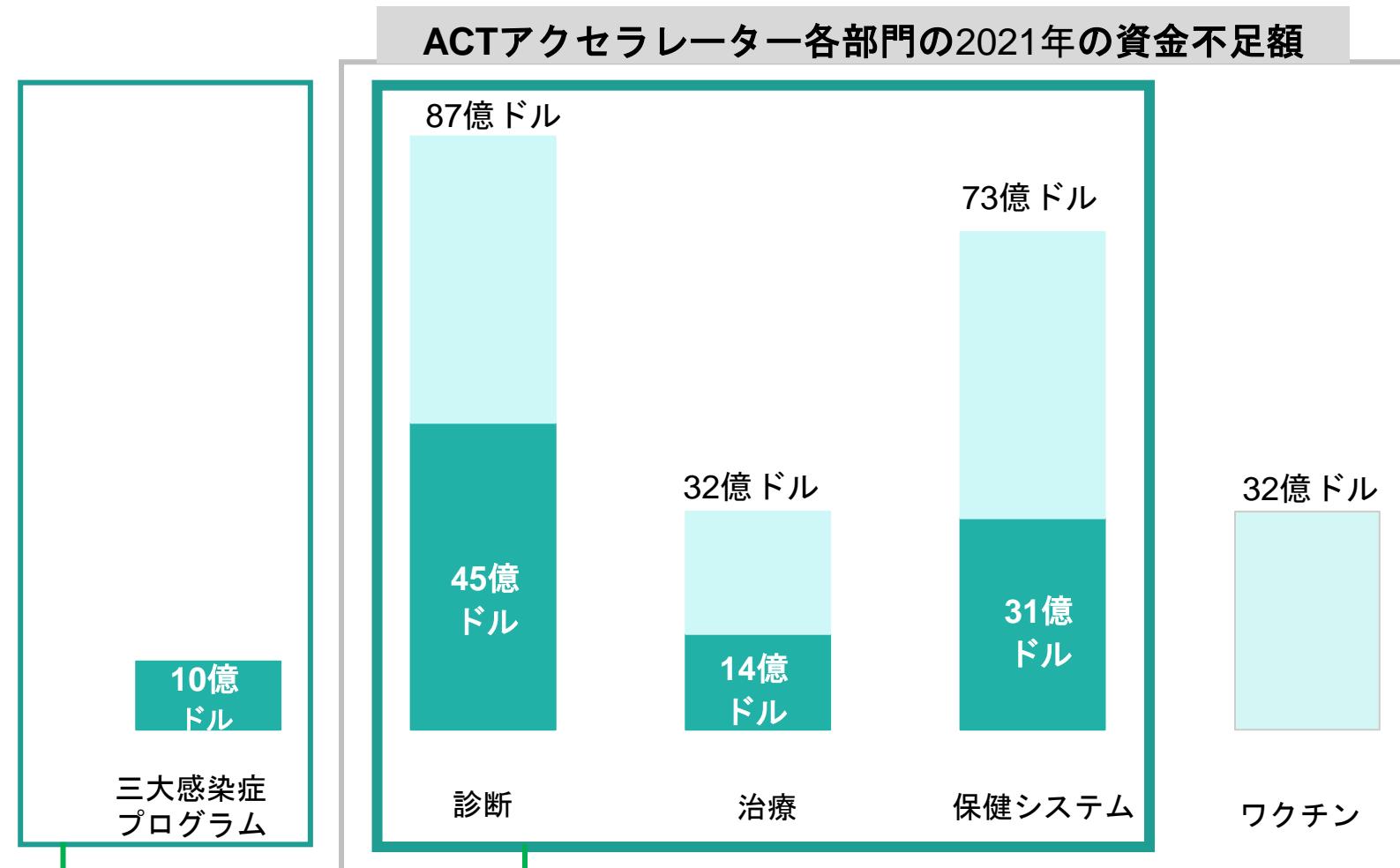
アクセスと配分



各国政府、市民社会、産業界と協働

ACT-Aとグローバルファンドのコロナ対応メカニズム (C19RM)

C19RMとは、コロナにより三大感染症対策が悪影響を受けることを軽減し、またACTアクセラレーターにおける診断・治療・保健システム部門での役割を果たすためのグローバルファンドの資金調達・配分メカニズム。



ACTアクセラレーター外の
資金要請: 10億ドル

The Global Fund

UNITE TO FIGHT

ACTアクセラレーターの枠組みでの
資金要請: 90億ドル

- グローバルファンドはコロナ対応メカニズムに、2021年末までに **100億ドルの資金調達を要請**
- グローバルファンドの診断・治療・保健システム部門における要請額は、ACTアクセラレーター全体の2021年資金不足額（※）の30%に該当
- ACT-Aの診断、治療、保健システム部門での資金不足の解消につながる。

※3/12発表のACTAの資金不足額221億ドルから、米国とドイツによる直近の拠出誓約を差し引いた額

■ ACT-A の2021年資金不足額
■ うち、グローバルファンドの2021年調達目標 (要請額)

THANK YOU



UNITE to FIGHT